



# 嶺っ子便り No.6

(その2)



令和7年12月25日(木)  
那霸市立石嶺小学校  
校長 中山 盛延

## もーりー校長ひとり足袋(振り返り編)

令和7年4月より城南小学校から石嶺小学校へ移り、多くの子ども達の微笑みに迎えられ、スタートしました。300名あまりの学校から800名を超える学校への異動は、緊張と共に新たな決意と責任の重さを実感しました。出会いは、奇跡であり、縁だと思います。子ども達との出会いや保護者との出会い、地域との出会いは本校と共に作るための大切な縁だと考えています。常に歌声に包まれる我が校の児童は、疑いなくその感性は豊かなものになると信じています。子ども達は未熟です。そして、好奇心旺盛です。お互いは違って当たり前。認め合い、信じ合う。子どもの世界を知り、大人がその世界の温かな見守り隊となり、我が子の成長の支援者になることが理想です。私自身、今年はダウン症書家の金澤翔子さんや歌手の古謝美佐子さんと出会うことができ、色々学ぶことができた年でした。感謝しています。来年は午年(うま)。丙午の年です。どのような出会いがあるか、楽しみです。素敵な2026年が迎えられますように。 メリークリスマス&ハッピー・ニューイヤー。(中山盛延)

今、嶺っ子が実践していること。

- ①自分で考えること
- ②自分で決めること
- ③自分で動くこと・やること

「自分で考え、判断し、行動する」

自律的に学ぶ  
じりつてきにまなぶ

考える  
(かんがえる)



じりつ(自立 自律)

自立

誰にもどんなものにも頼らず、自分の力で身を立てる事。ひとり立ち。

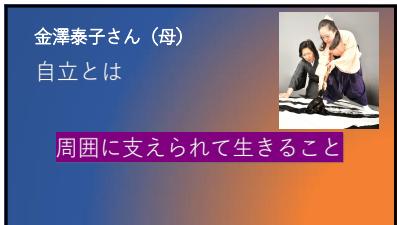
自律

自分で考え、判断(はんだん)決断(けつだん)し、行動すること。



「学ぶ」ということは体  
中で感じて、頭でちょっと  
と考え、体を動かすこと  
をくりかえすこと。

↓  
「身につく」



(上のスライドは、年間の校長講話の際に、全児童にお話してきた内容の一部です。)



### [もーりー校長ひとり足袋]

本校正門側にメルヘンな場所ができました。クリスマスの為にPTAのお父さん、お母さんが頑張りました。イルミネーション以上に保護者の笑顔が輝いていました。聖夜に楽しめる学校は、いつも微笑みに照らされています。



「人との関わりの  
中で一番大切だと  
思う関係は？」